

堺区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称				実施主体			
堺区自転車スタート推進事業				堺区役所企画総務課			
事業目的		事業効果		活動指標	R4	R5	R6
堺区在住の幼児を対象に「はじめての自転車教室」を実施し、安全な自転車の乗り方やヘルメット着用の意識付けを行う。また、幼児期から自転車に触れる機会を提供することで、堺が誇る産業である自転車を広く発信し、堺区への郷土愛の醸成を図る。		・幼児期から交通ルールや乗り方等を学ぶ自転車教室を実施することで、安全な自転車利用を促進する。また幼少期からのヘルメット着用の意識付けができる。 ・歴史的にゆかりがあり、堺が誇る産業である自転車を広く発信することを通して、区民が地域の魅力を認識し、さらには地域の誇りや愛着につなげる。		保護者のヘルメットの着用率(%) 【自転車教室のアンケートデータ】	9	11	16
				自転車教室の参加者数(人)	339	257	208
①妥当性		②協働の視点		③インパクト		④効率性	
○	本事業を通じて、交通ルールや乗り方、ヘルメット着用の意識づけを行うことで、自転車マナーの向上が期待できる。 また、幼少期から、堺区と歴史的にゆかりがある自転車を身近に感じることで、区民の郷土愛醸成に寄与している。	△	3歳児健診を通じた参加者募集を行っていることから、行政が事業主体となることが望ましいが、ボランティア団体との協働なども検討の余地はある。	○	自転車教室を開催することで、安全な自転車の利用を促進しつつ、自転車にゆかりのあるまち堺区のPRにつなげることができている。	○	3歳児健診時に、自転車教室の案内やヘルメット着用の必要性を保護者に説明することで、効率良く自転車ヘルメットの着用の意識付けができている。
⑤自立発展性		総合評価					
△	自転車教室については、民間事業者が参加者から参加料をもらい、企画・運営することは難しいとは思いますが検討の余地はある。	○	自転車教室を4回実施し、総参加者数は208人であった。子どものヘルメットの着用率は前年度に比べ9%の増加で94%になっており、保護者の着用率についても前年度から5%増加した。 また、アンケート集計結果の中でも「楽しかった」、「貴重な経験をすることができた」などの感想を多くいただき、自転車の乗り方や交通ルールについて楽しく学んでもらうことができた。 上記のとおり、一定の効果があったものの、他の主体での実施事例もあり、区役所として継続すべきか検討が必要である。				
今後の方向性（課題、改善提案等）							
拡充 継続 見直し ○ 廃止	本事業については、市の他部局等で類似した取組が進められていることから、令和6年度をもって廃止する。						